

おぐら山荘便り

2016年10月1日（金）発行



▲きれいなお花をあしらった『敬老会』のお祝い飾り♪

**皆様の「ご長寿をお祝い」
これからも元気で楽しく健康に！**

「ご利用者様のご長寿のお祝いと未永いご健康を願って、敬老会を開催しました。おやつ作りなど、ご利用者様と一緒に、楽しく歌ったり踊ったりして、賑やで笑顔あふれる敬老会となりました。」

9月中旬に敬老会を開催しました。9月はお月見シーズンということで、月見団子を作りました。

まずは、白玉粉と絹ごし豆腐を混ぜよくこねて生地を作り、丸めて団子を作ります。ご利用者様も昔の感覚を思い出した

「月が〜出た出た〜月が〜出た〜あつよいよい♪」でおなじみの炭坑節の曲に合わせて、ご利用者様とスタッフ一同で輪

様子で手ぎわよく作業されていました。丸めた団子をゆでて、仕上げにきな粉やみたらしのタレをかけたら、おいしい月見団子の完成。おやつの準備ができたところで敬老会のはじまりです。



▲団子の生地をよくこねていきます



▲ご利用者様の方が手慣れたものです



▲しっかり丸めて団子にします



▲ゆでて浮いてきたらすくって完成！



▲「月が出た出た〜♪」炭坑節に合わせて、ご利用者様とスタッフで輪になって踊りました

になつて踊ったり、歌謡曲や童謡を歌ったりして、笑顔いっぱい敬老会となりました。笑顔は健康の源ですね。これからも皆様と笑顔あふれる時間を一緒に過ごしていきたいと思えます。



▲ためきもお月見！？かわいい9月の掲示物

● 職員インタビュー ●

ご利用者様から
スタッフから
たくさん学んでます
大野真由美（おおのまゆみ）



季節の壁面飾り
10月はコスモス

おぐら山荘では、季節を感じられる掲示物をご利用者様と一緒に作って掲示しています。9月はたわわに実る葡萄と、お月見のイメージで飾りました。10月は、深まる秋

こんにちは。大野真由美です。9月1日より、おぐら山荘で働いています。よろしくお願ひいたします。

10年以上務めてきた
販売業から介護へ

以前は販売の仕事をして10年以上していました。介



護職に就くきっかけは、主人の母が体調を崩したことです。母にどう接すればいいのかわからず、今年2月から介護の勉強を始め、ヘルパー2級の資格を取得しました。それから、販売の仕事をやめて介護の仕事に就くことを決め

に美しく咲くコスモス畑をイメージして作っています。ハサミで色紙を切り、のり付けしてコスモスが一輪出来上がることに笑みがこぼれます。掲示物作りは手を使うので健康にも良いそうです。これから楽しい掲示物を作っていきます。



▲丁寧に色紙を切って花びらを作ります



▲出来上がった花びらをのりで貼り付けます



▲華やかなコスモスの花畑の完成♪

おぐら山荘
TEL 0977-85-8307
〒874-0840
大分県別府市大字鶴見1561番の2
URL <http://ogura.link/>

ました。介護の仕事を選んだ一番の理由は、おじいちゃんおばあちゃんが好きだということと、今まで培ってきた販売の仕事で得た接客のノウハウも活かせたらと思ったからです。

家族以上に家族へ
楽しくあたたかく
おぐら山荘で仕事を始めて3週間ほどですが、おぐら山荘のテーマである「家族以上に家族へ」を実感しています。スタッフ同士もご利用者様にもぎやかで楽しく、あたたか過ぎています。また私が分からないことがあり質問をした時もスタッフのみなさんは色々なことを教えてくれました。教えてくださるのはスタッフだけではなく、ご利用者様からも色々とお教えられています。

笑顔の大切さを
逆に教わりました
私がちよつとつむいで仕事をしていた時に、ふっと、ご利用者様が私の顔を持ち上げて「よろしくな」とニコリ微笑んでくれました。この時にとても元気をいただき、「そうだ！私が元気をもらったように、私も笑顔で前を向かなきゃだめだ」と気づかされました。毎日が勉強！何かを吸収できる日々が楽しくて充実しています。これからも笑顔を大切にがんばっていきます。